令和2年度

カリキュラムツリー（健康生命薬科学科）

DP：ディプロマ・ポリシー　必修科目　選択科目

DP		1年 前期	1年 後期	2年 前期	2年 後期	3年 前期	3年 後期	4年 前期	4年 後期
DP1 知識・理解	1-1 研究者・技術者としての使命感と倫理観を備えている。	臨地体験学習 初期演習Ⅰ 生命倫理学 健康生命薬科学概論	創薬体験学習Ⅰ 初期演習Ⅱ（薬科学への第一歩）			卒業研究Ⅰ		卒業研究Ⅱ	
	1-2 豊かな教養と医薬品の製造や開発、人の健康や疾病予防もしくは福祉などに関する深い専門的知識を習得している。	薬学化学Ⅰ 薬用植物学 基礎数学 基礎統計学 基礎生物学 統合医療概論 皮膚科学	基礎物理化学 基礎分析化学 基礎有機化学 基礎生化学 分子生物学 基礎解剖生理学 保健食品機能学 東洋美容学基礎 物理学	応用物理化学 応用分析化学 応用有機化学Ⅰ 衛生薬学Ⅰ 薬物動態学 物理薬剤学・製剤学Ⅰ 応用生化学Ⅰ 免疫学総論 機能生理学 基礎薬理学 健康科学Ⅰ 化粧品学総論	機器分析学 応用有機化学Ⅱ 天然物化学 衛生薬学Ⅱ 物理薬剤学・製剤学Ⅱ 応用生化学Ⅱ 微生物学 病態疾病学 応用薬理学 化粧品製造学 地学	薬品合成化学 医薬品開発論 遺伝学 腫瘍生物学 実践薬物治療学 医薬品情報学 薬事関係法規 脳神経科学 化粧品開発論 実践化粧品学	バイオメディカル分析化学 反応開発論 細胞の情報伝達と疾患 遺伝子情報リテラシー 臨床免疫学 臨床検査総論 健康サポート論 健康科学Ⅱ 臨床化粧品学 応用化粧品学		
	1-3 薬学的知識・技術のコンプライアンス（法令遵守）の必要性を理解している。					卒業研究Ⅰ		卒業研究Ⅱ	
DP2 技能・態度	2-1 研究者として、実験計画の立案、機器や試薬の使用・管理、データ収集・管理と解析、調査など、研究活動に必要な能力を備えている。 2-3 医薬品合成、成分分析、薬理活性評価もしくは薬物治療などへの応用において必要な基礎的な技術を習得している。	早期体験学習	実験基礎 創薬体験学習Ⅰ	基礎有機化学実験 生化学実験Ⅰ	化粧品学実験 創薬体験学習Ⅱ 地学実験 物理学実験	分析化学実験 薬剤学実験 解剖生理学実験	衛生薬学実験 薬理学実験		
	2-2 様々な発表会や学会などにおいて、研究成果の発表に必要なプレゼンテーション能力とコミュニケーション能力を備えている。	Oral Communication Ⅰ 基礎薬学英語Ⅰ 情報リテラシーⅠ	Oral Communication Ⅱ 基礎薬学英語Ⅱ 情報リテラシーⅡ	基礎薬学英語演習 薬学英語Ⅰ	薬学英語Ⅱ	キャリア英語	薬学英語Ⅲ	実践薬学英語	
DP3 思考・判断／態度・志向性	3-1 進歩する医療や科学について、自ら学び、考え、問題点を発見し、解決する能力を備えている。					卒業研究Ⅰ		卒業研究Ⅱ	
	3-2 難病、環境、医療や医薬品に関する社会的動向を把握し、生涯にわたり自己研鑽を続ける意欲と態度に基づいて活動できる。	初期演習Ⅰ 健康生命薬科学概論	初期演習Ⅱ（薬科学への第一歩）						
	3-3 次世代を担う薬学研究者の候補となりうる人材を育成する意欲と態度に基づいて活動できる。								